

LINE9.0.0.X 対応設定ファイル変更ツール操作手順(制限事項有)

(株)日立ケーイーシステムズ

本書は、コミュニケーションアプリ LINE(以下 LINE)のバージョン 9.0.0.X に対応した伝の心®の設定ファイル変更ツールの操作手順書です。本ツールを使用することによって、LINE 文字盤が起動しなくなるという事象が解消されます。

制限事項

本ツールを使用して LINE 文字盤が表示可能になっても、文字盤の「スタンプ」アイコンを選択しても、スタンプ画面が表示されないという事象は残ります。この制限事項に関しては、本手順書の末尾「4 【制限事項】スタンプ画面の表示方法」に記載しておりますので、必ずご一読ください。

1. 事前準備

【対象の伝の心】

- ・バージョン 06-31 以降の伝の心すべてが対象となります。

【必要機材】

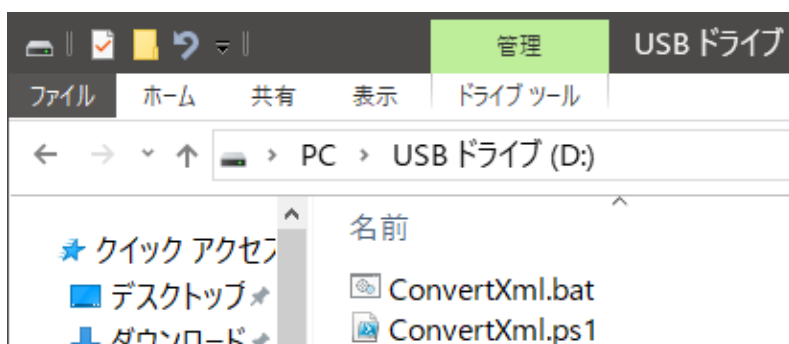
- ・バージョン 06-31 以降の「伝の心」に LINE をインストール済みのシステム装置
- ・LINE9.0.0.X 対応設定ファイル変更ツール
- ・USB メモリ(空き容量 1MB 以上)

2. ツールの実行

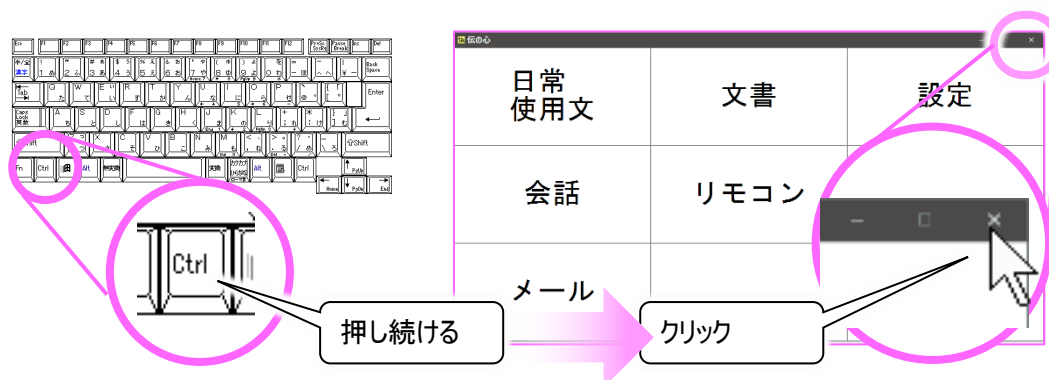
- (1) ツールの中身を確認してください。下記 3 ファイルがあることを確認します。

1. ConvertXml.bat
2. ConvertXml.ps1
3. LINE9.0.0.X 対応設定ファイル変更ツール操作手順(本書)

- (2) 「ConvertXml.bat」「ConvertXml.ps1」を USB メモリのドライブ直下にコピーします。

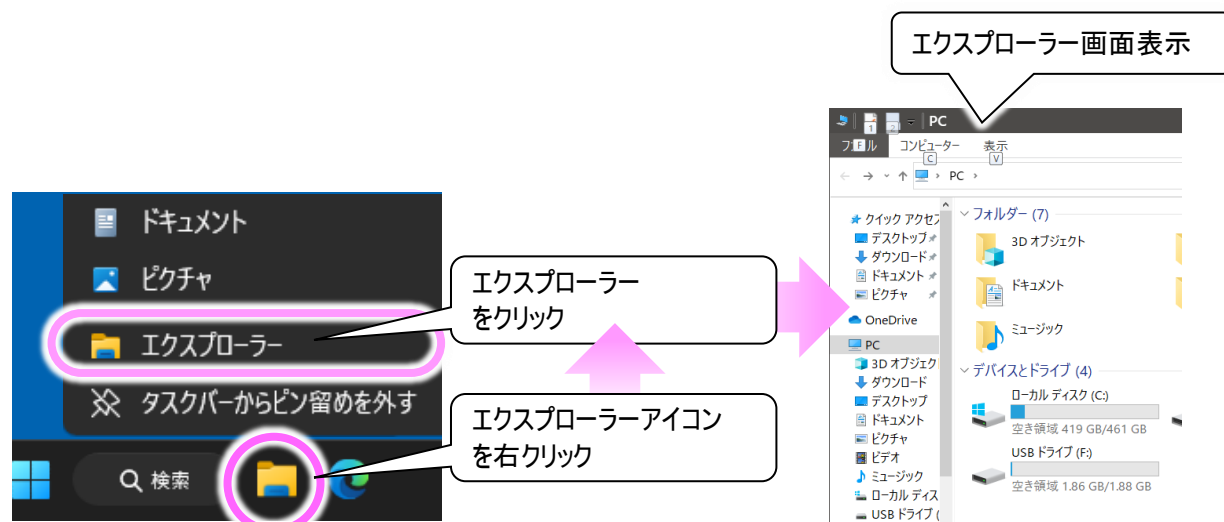


- (3) 次に伝の心ソフトのみ終了させてください。

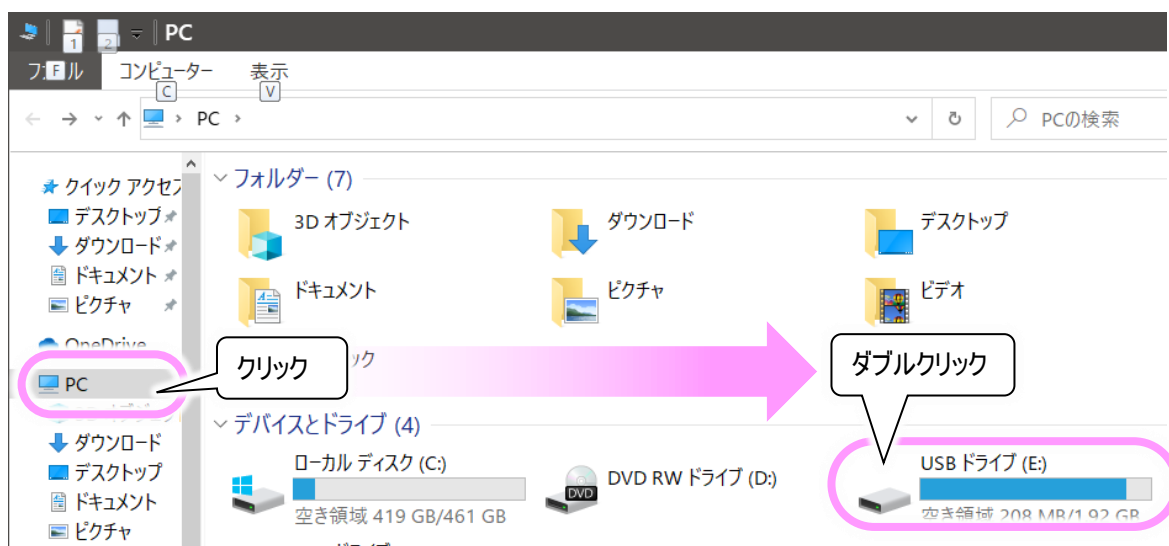


- (4) 「ConvertXml.bat」「ConvertXml.ps1」をコピーした USB メモリを「伝の心」の USB ポートに接続します。

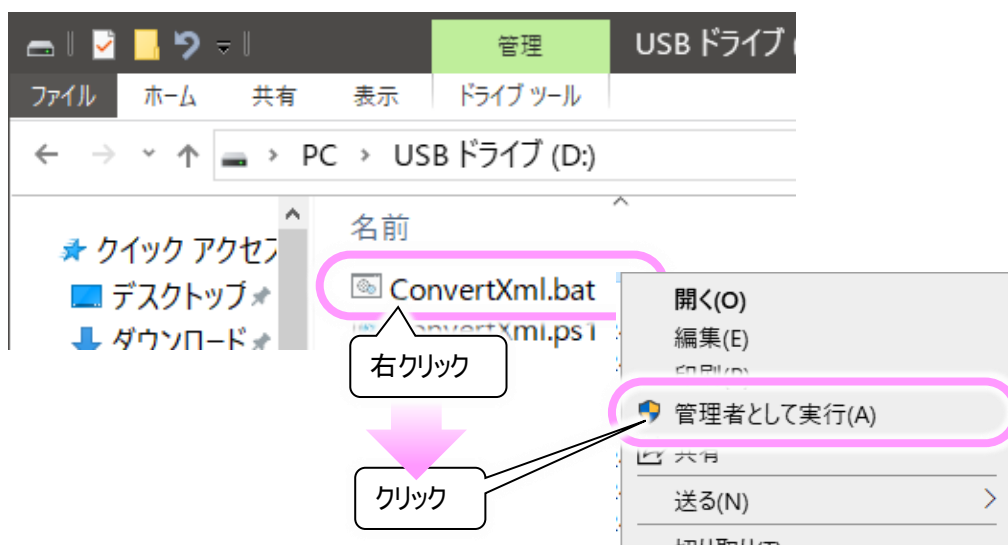
(5) タスクバーのexplorerアイコンを右クリックしてexplorer画面を表示させます。



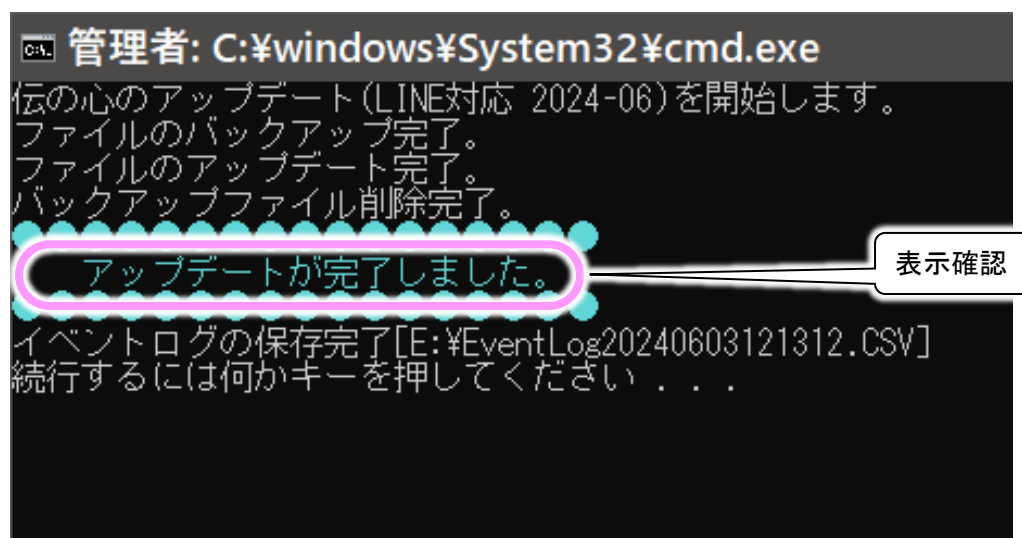
(6) Explorerの左ペイン「PC」を選択後、接続したUSBメモリをダブルクリックします。



(7) 表示が切り替わるので「ConvertXml.bat」ファイルを右クリックして表示されたメニューから「管理者として実行」を選択します。



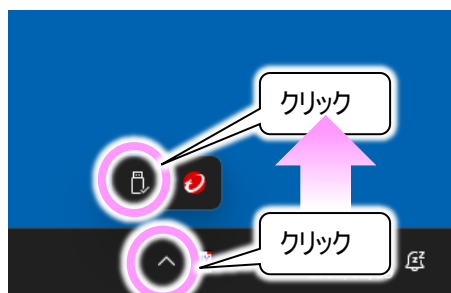
(8) ツールが実行され、下記画面が表示されます。



(9) 「アップデートが完了しました」の表示があれば完了です。「Enter」キーを押下して画面を閉じてください。

3. USB メモリの取り外し

(1) タスクトレイの「隠れているインジケータを表示します」アイコンをクリックして表示されたポップアップ内の「ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す」アイコンをクリックします。



(2) システム装置から USB メモリを取り外してください。

【注意事項】

● ツール実行中は、システム装置からUSBメモリを取り外さないでください。

4 【制限事項】スタンプ画面の表示方法

本ツールを実行後、LINE 文字盤は表示可能になりますが、文字盤の「スタンプ」アイコンを選択しても、スタンプ画面が表示されないという事象は残ります。

スタンプ画面は、「スタンプ」アイコンを選択することによって表示されるマウス操作盤にて、LINE 画面のスタンプアイコンを「左クリック」して表示させてください。

- (1) LINE 文字盤の「スタンプ」アイコンを選択すると、LINE 文字盤が非表示になり、スタンプ画面とマウス操作盤が表示されますが、LINE 9.0.0.X の変更によってスタンプ画面の表示がマウス操作盤と同時にできなくなっています。



- (2) マウス操作盤は表示されているので、マウス操作盤にて LINE 画面の右下「スタンプ」アイコンを「左クリック」すると、スタンプ画面が表示されますので、その後従来通り、マウス操作盤にてスタンプを選択ください。

